

第11回ワークショップ「労働力不足に対応する建築施工支援技術の現状と展望」

近年、建築現場では労働力不足や作業員の高齢化が大きな問題になっている。自動化・ロボット化はその解決手段の一つとして期待されている。クラウドやIoT (Internet of Things)に代表される情報化社会の発展と共に、建築施工現場ではロボット、AI、AR、ドローンなど新しい技術が提案、開発され、現場導入も始まっている。

本ワークショップでは、現在実施されている建築施工における自動化・ロボット化・情報化技術の現状を紹介し、建築生産における労働力不足への対応や諸問題などを解決する手段を見出し、今後の展望や現場における有効性を議論することを目的とする。

主 催： 材料施工委員会 建築生産運営委員会 C A技術小委員会

日 時： 2018年3月13日（金）13：30～16：30

会 場： 建築会館会議室（東京都港区芝 5-26-20）

・プログラム

I. 施工会社が取組む技術開発の紹介（3編：（60分）

II. 導入を目指す自動化、ロボット化技術について（3編：（60分）

III. パネルディスカッション

「労働力不足を解決する自動化・ロボット化開発とは」（60分）

定 員 : 70名（定員に達した場合はお断りの方にご連絡します。）

参加費 : 会員 1,500円、会員外 2,500円、学生 1,000円

申込方法 : Web申込み <https://www.aij.or.jp/event/detail.html?productId=613339>
よりお申し込みください。

問合わせ : 日本建築学会事務局 事業グループ 浜田 hamada@aij.or.jp